

# てんだあ

第1号

2006年10月

〒295-0004千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542



## ますますの長寿を願い 肖像画贈呈

平成18年9月15日、長島秀さん100歳（富山地区）の長寿のお祝い  
及び肖像画の贈呈に石井裕市長と飯田良吉会長が訪問しました。



# 長寿を祝し

敬老事業として  
多彩な催しを

南房総市は、県内でも最も高齢化率が高く、3人に1人は65歳以上と、少子高齢化が進んでいる地域となります。そんな中で、多くの高齢者の方々が毎日元気で楽しく暮らしています。

私たち社会福祉協議会では、市の協力を受け9月18日の敬老の日を前後し、さまざまな敬老事業を実施いたしました。

## 市内最高齢者に肖像画を贈呈

長寿のお祝いとして肖像画（馬堀輝孝画伯作）を鈴木きよ様（富浦地区）、小栗うめ様（同）、長島秀様（富山地区）、干場たよ様（白浜地区）、佐野あき様（同）、毛利志げ様（同）、平野はる様（千倉地区）、鈴木きよ様（同）、山口いち様（同）、鈴木あき様（同）、高橋愛子様（同）、杉山まつ様（同）、的場みき様（同）、加藤せつ様（同）以上15名の方（市内で高齢順）に飯田会長より贈呈いたしました。

これからも健康に留意され益々の御長寿をお祈りいたします。



千倉地区の鈴木きよさん



白浜地区の干場たよさん

## 結婚50周年ご夫婦

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
富浦地区	石井 貞夫 様	白浜地区	飯田 轟和 様	丸山地区	荒井 才治 様
	石井 芳明 様		宇治原 勇江 様		新藤 良雄 様
	石井 元治 様		森 和彦 様		他三御夫婦様
	鈴木 勲 様		瀨辺 勇 様		青木 通夫 様
	石井 初枝 様		竜崎 久太郎 様		伊藤 昭三 様
	岩浪 登 様		平野 好生 様		菰岡 忠男 様
	鈴木 ウメ 様		林 ひさ子 様		藍場 美佐子 様
	鈴木 孝子 様		鈴木 利博 様		藍場 正弘 様
	鎌田 昌一 様		鈴木 正夫 様		志ま 様
	和泉 せつ子 様		高木 幸直 様		和田 健とみ 様
富山地区	他三御夫婦様	千倉地区	他二御夫婦様	和田地区	春原 豊 様
	鈴木 貞雄 様		鳥海市五郎 様		渡辺 誠二 様
	戸倉 薦 様		安東 治 様		鈴木 卓夫 様
	明石 和 様		山口 寛 様		笹子 茂 様
	早川 龍子 様		山口 栄治 様		大久保 宥 様
	早川 清子 様		高木 和枝 様		大久保 千恵子 様
	浅野 春子 様		高木 宏次 様		石堂 謹司 様
	浅野 久雄 様		岩井 由子 様		山田 守江 様
	他二御夫婦様		岩井 夫 様		山田 みつ江 様
	中村 政治 様		高木 松敏 様		栗原 和信 様
三芳地区	近藤 一男 様	原瀬 隆司 様	他五夫婦様	他三御夫婦様	黒川 敏雄 様
	渡辺 孝蔵 様	安田 千秋 様	北見 幸子 様		黒川 敏一 様
	粕谷 勤 様	鈴木謙 悦子 様	黒川 敏元 様		黒川 茂雄 様
	神作 紀美代 様	磯辺 太文 様	正木 茂照 様		正木 茂照 様
	神作 幸太 様	磯辺 春男 様	他三御夫婦様		
	金木 盛子 様	石井 敦一 様			
	田村 美代子 様	石井 久江 様			
	田村 浩子 様	秋山 忠子 様			
	田村 滯子 様	鈴木 弘子 様			
	他一御夫婦様	鈴木 光 様			

## 結婚50周年

# 金婚のご夫婦に 記念品を贈呈



今年結婚50周年をお迎えになられた80組（昭和31年9月1日～32年8月31日の間に結婚されご夫婦ともに健在でまた、南房総市に居住されている方）の皆様は敬老会の席上でお祝いの品（「ご夫婦の額入り記念写真」または「記念品」）をお祝いの言葉とともにそれぞれの皆様にお贈りいたしました。

50年の永きにわたり苦楽を共にされたご夫婦に敬意を表しますとともに、これからも仲むつまじくご健康でありますようにお祈りいたします。

# 笑いにいっぱいだったひとときを 南房総市敬老会



飯田良吉会長のあいさつで幕あけです



「きみまる」に扮した亀仙人に会場大爆笑

南房総市社会福祉協議会主催、南房総市共催で長寿をお祝いする南房総市敬老会を去る9月29日白浜フローラルホール（朝夷地区）・10月17日富浦ロイヤルホテル（内房地区）の2会場において開催しました。

市内にお住まいの65歳以上の方を対象とし、両会場あわせ1300名のご来場をいただきました。

第1部では主催者である飯田良吉会長のあいさつのもと、結婚50周年を迎えた各地区代表のご夫婦にそれぞれ記念品を贈りました。

また来賓として石井裕市長と渡邊政久市議会議長からご祝辞をいただき、和やかななかで第1部を閉会しました。

第2部のバラエティー芸能ショーでは漫談（ふ

じ健介）、マジック&ものまね（亀仙人）と続き、最後に歌謡ショー（裕子と弥生歌謡ステージ）でしめくり、プロのステージに会場は笑いの渦に包まれて楽しいひと時が過ぎました。

この敬老会開催にあたり多くの関係者の方々のご協力得て、無事に終了することができ、ありがとうございました。



ほら、ちゃんと入れやっしーよ!! 歓声と笑いがグラウンドいっばいに響きま

## 初めてのスポーツ大会

# 市内の老人ク 一同に会し



南房総市  
老人クラブ連合会  
親善スポーツ大会

秋空のもと南房総市老人クラブ連合会は、会員の親睦を図るため第1回南房総市老人クラブ連合会親善スポーツ大会が9月22日千倉総合運動場で開催されました。

当日は、石井市長、渡邊市議会議長、社会福祉協議会長が来賓として招かれ、各地区老人クラブ会員総勢350名の会員が、グラウンドゴルフ・ペタンク競技を通して親睦を図りました。各競技とも白熱したプレーが随所に見られ、とても高齢者とは思えない技術、体力を持ち合わせた方々の活躍がめだちました。

表彰式では、グラウンドゴルフ優勝チームには市長杯のトロフィーが、ペタンク優勝チームには議長杯のトロフィーが手渡されました。

親善スポーツ大会の結果は次のとおりです。

- グラウンドゴルフの部
- 優勝 加茂A（丸山）
  - 2位 加茂C（丸山）
  - 3位 富浦
  - 4位 加茂B（丸山）
  - 5位 千歳久保老壮クラブA（千倉）
- ペタンクの部
- 優勝 山田長寿会（富山）
  - 2位 高崎延寿会（富山）
  - 3位 三芳

# 福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介しします。

6月27日

## おいしさの調味料は、ふれ「愛」!

### 給食ボランティア養成講座開催

社会福祉協議会では、各区において独居高齢者の方々への無料配食サービス事業を実施しています。

そこで本会では、サービスの充実と市内全域への拡充を図るため、千倉社会福祉センターにおいて給食ボランティア養成講座を開催しました。

今回の養成講座は、給食を



盛り付けは、これでいいかしら?

当日は45名の参加をいただきましたが、参加者の中には家庭の主婦も多く、皆さん慣れた手つきで「やさしさ」たっぷりのお弁当ができあがりしました。特に千倉地区では配食サービスが中断しており、復活に向け皆さんはりきっていました。おたのしみ!

より安全に行う方法、また食事のバランスを考えたレシピの作り方についての知識及び技術を取得していただくため、安房健康福祉センター健康生活支援課上席専門員村杉聡氏に「食品の取り扱いについて」の講義を受け、「献立の立て方及び注意点について」栄養士石井静香さん、岡野美弓さんによる、講話及び調理実習が行われました。

8月2日~

## ふれあい施設体験

### 中学生が福祉施設ボランティア体験

8月2日~8月11日まで市内各所で実施

少子高齢化が進み、私たちの暮らす南房総市も3人に1人が65歳を超え、今後ますます高齢者福祉への関心が高まっています。

そこで将来この地域を担う中学生の皆さんに、市内6施設において介護体験と利用者の方々との交流をとおり、少しでも福祉に関する理解を深めていただくため「福祉施設

ボランティア体験」を実施しました。

市内各中学校より、福祉活動に興味を持った27名の生徒さんが参加してくれました。

多くの体験をすることにより知識が深まり知恵となり自らの行動の範囲が広がり、また自信となります。高齢者や障害のある方々とのふれあいの中で、1人ひとりが様々な思いを感じたことと思います。

孫のような中学生と楽しいひとときを

また、これからの社会は高齢者や障害をもっている方々との壁を取り除く心のバリアフリーがより求められてきます。生徒1人ひとりが視野を広げ体験の中から福祉の現状を自分の眼で確かめ住みよい町づくりができるよう、今後も様々な体験事業を実施していきたいと思えます。

関係者の皆様ご協力ありがとうございました。

## 設立しました

### 地区社会福祉協議会

#### 連絡会

7月14日

社会福祉協議会では、市内にある地区社会福祉協議会の更なる充実強化と、相互の連絡を図るため、南房総市地区社会福祉協議会連絡会を設立しました。この会は、各地区社会福祉協議会会長となり相互協力して地域の社会福祉増進を図ることを目的とし、活動を実施していきます。

### ボランティア 連絡協議会

6月15日

市内のボランティア及びボランティアグループの相互交流、親睦並びにボランティア活動を通じて社会福祉の向上充実を図るため、南房総市社会福祉協議会ボランティア連絡協議会を設立しました。

この協議会は、社会福祉協議会に登録された登録団体の代表者並びに個人登録ボランティアの代表者により組織され、ボランティア活動の普及、会員相互の親睦及び連絡調整、社会福祉協議会及び各福祉団体が行う事業への協力等を目的とし、活動を行っていきます。

7月17日～

# 安全運転を心がけます

## 移送サービス運転協力者講習会

7月17日～9月3日までの4日間

本会では4月より高齢者や身体に障害を持つ方など、公共交通機関を利用しての移動が困難な方へ外出支援を行うことを目的に、有料のボランティア及びホームヘルパーによる移送サービスを実施しています。

過疎地有償運送許可を関東運輸局千葉運輸支局から得て、実施しているものです。このような有料で実施している移送サービスや介護保険・支援費制度による移送車輻への乗降介助、病院への送迎の法的位置づけとしては、道路運送法第80条に基づく許可基準（ガイドライン）が策定されており、このガイドラインでは運転協力者に十分な移動介助の経験能力を求めています。

この事業は本年3月27日に

迎の法的位置づけとしては、道路運送法第80条に基づく許可基準（ガイドライン）が策定されており、このガイドラインでは運転協力者に十分な移動介助の経験能力を求めています。



千倉自動車教習所での開講式



本会ではそのガイドラインに従い移送サービスに携わる方の資質や運転技術の向上をめざすとともに、安全かつ安心な移送サービスを提供する体制の整備を図るため、運転協力者講習会を千倉自動車教習所に協力をいただき開催しました。

9月30日開講

## 介護のプロを目指し

### ホームヘルパー2級養成 研修を開講

本会では、高齢者、障害者が安心して暮らせる町づくりを進めるため、地域に生かせる介護技術と知識の習得を目的とした、千葉県指定による訪問介護員（ホームヘルパー）2級養成研修を9月30日から開講しました。受講生はこれから約3か月間で講義、演習、実習を行い、ホームヘルパーや介護職の技能・知識を身につけていきます。



3か月後は立派なヘルパーが誕生

この研修で習得したことを有意義に活用できるような、頑張りたいと思います。

10月1日

## お似合いカップル誕生!?

### ふれあいパーティーを開催

安房郡市結婚相談員連絡協議会主催による、年に一度のふれあいパーティーが館山のレストラン一粒の麦を会場に開催されました。



すてきな相手がみつかりますように♡♡

10月3日

## 南房総市民生委員 児童委員研修会

### 南房総市民生委員児童委員

協議会は、安房7町村の合併による南房総市誕生とともに発足しました。これまで市民生委員児童委員協議会では、組織を整備し、活動計画等について研修を重ねてまいりましたが、今後一層の推進を図るため市内に在籍する全市民生委員児童委員の参加による研修会が開催されました。

当日は、130名の参加のもと、県民児協の河原会長を講師に招き、「これからの民生児童委員活動について」講演をいただき、次に県健康福祉部福祉政策課から「千葉県地域福祉支援計画」「健康ちば21（健康推進計画）」等の



白浜フローラルホールを会場として

見直しについて説明をいただき、ミニタウンミーティング（意見交換）が行われました。

## 富山地区

平群地区社協では、地区内の独り暮らしのお年寄りを招き、市内の日帰り旅行に行きました。

和田の食事処では近頃めったに口にしない鯨料理を食べて楽しい日帰り旅行となりました。



鯨なんて昔は良く食べたのにねー

## 富浦地区

富浦地区では、毎月1回主任児童委員さんを中心とし、女性民生委員児童委員さんとともに、子育てサロンを開いています。毎月いろいろな催し物を行い、子どもやお母さん達の交流の場として親しまれています。9月には運動会が行われ、親子で楽しく過ごしました。



どれにしようかな～

## 白浜地区

白浜地区社協では、平成18年10月より介護保険制度は「介護予防」を目標とするため、「新しい介護保険と介護予防」をテーマに家庭介護予防教室を開催しました。おもいよりの郷在宅介護支援センター職員を講師に介護保険のしくみや利用手順をお話いただきました。



皆、熱心に講義に耳を傾けます

## 和田地区

柏市の富勢地区社協32名が9月20日、和田地域福祉センターに視察研修で来訪しました。ふれあい喫茶の運営の情報交換の後、和田小へ移動し6年生と地元ボランティアによる「ふれあい交流会」に参加されました。都会とは少し違う交流会に暑さを忘れて一緒に楽しまれていました。



懐かしい時代の「めんこ」で遊ぶ



このコーナーは、地域の人々や、ボランティアの協力による、各地区のイベントを紹介していきます。

## 千倉地区

千倉地区では無料配食サービスのお弁当をボランティアさんの手で作っていききたいと、ボランティア連絡協議会千倉支部主催で給食ボランティア養成講座を行いました。皆さんのお手元に温かいお弁当が届くのももうすぐです。



慣れた手つきで、美味しく出来ました

## 三芳地区



今年のぶどうはあまいかな？

滝田・国府・稲都地区社協では、9月26日に3地区合同いきいきサロンを行いました。今回は、秋の遠足として袖ヶ浦方面へぶどう狩りに行きました。当日は23名の参加者があり美味しいぶどうを食べながら、お友達と楽しい時間を過ごしました。

## 丸山地区

75歳以上の一人暮らしの方を対象にした、南地区社協の新事業「小規模ふれあいサロン」が始まりました。

加茂、沓見地区は、沓見青年館で脳を活性化するゲームやおしゃべりで、千歳地区は、ローズマリー公園の見学で楽しいひとときを過ごしました。



脳を活性化するゲームに夢中

# 皆さんこんにちは！ いきがい支援 デイサービスです



南房総市社会福祉協議会では、南房総市の委託を受け、富山地区と白浜地区で生きがいづくりと介護予防を目的としたお年寄り（介護保険の認定を受けていない方）の方々を対象にデイサービス（生きがい活動支援通所事業）を実施しています。

現在サービスを利用されている方は、60歳から100歳までと幅広く、皆さん毎日元気になってくれます。またご家族と同居の方、日中独居の方、もちろんひとり暮らしの方でも、南房総市の利用許可を受ければご利用いただけます。

とみやまデイサービスセンターでは、先日地域の保育園の子供たちが遊びに来ました。ゲームをしたり、子供たちのにぎやかな歌や踊りの披露に、皆さん「カワイ〜」の連発。子供たちから元気をいっぱいもらいました。

しらはまデイサービスセンターでは、今カレンダーづくりを頑張っています。かわいいのができたでしょ。（写真右）

お茶飲み友達を作りたい。お仲間とおしゃべりを楽しみたい。一人だとこれから先が不安…。お風呂に入りたいけど足元がふらついてすべたらどうしよう…。たまには、外出もしたいし…。そんな不安も、悩みも専任のスタッフ（職員）がいれば安心です。

季節を感じてドライブに、そしてお茶を飲みながらほっと一息のんびりと過ごしたり、たまにはゲームでハッスルしたり。そんなデイサービスです。

ぜひ、皆さんも遊びに来てみてください。体験利用も受け付けています。



デイサービスしらはま利用者の力作



手先を使うのもいいことですね

## デイサービスセンターとみやま

南房総市久枝327（富山老人いこいの家内）TEL 57-3639

## デイサービスセンターしらはま

南房総市白浜町白浜6755-3（白浜 はまゆう内）TEL 30-5125

## 第1回和田福祉まつり

### （ボランティアフェスティバル）の開催について

第1回和田福祉まつり（ボランティアフェスティバル）を、11月23日（勤労感謝の日）に、和田地域福祉センター「やすらぎ」を会場として開催します。

福祉バザーをはじめ、ボランティアの皆さんが参加して様々な楽しいコーナーも設けられますので、皆様お誘いあわせのうえ、お立ち寄り下さい。

## お知らせ

## 第1回社会福祉大会開催

来る11月16日（木）千倉保健センターで第1回社会福祉大会を開催します。社会福祉大会は高齢者や子供をはじめ障害のある方もない方も、誰でもが安心して暮らせる町づくりをめざし、地域の方々と共に歩む福祉活動をより強力に推進していくことを目的として開催します。

皆様おそろいでお出かけ下さい。

## 募集してまーす！

### 千倉地区給食ボランティア

南房総市社会福祉協議会では、月に1度、地域ごとに高齢者への配食サービスを実施しています。千倉地区ボランティア連絡協議会では、12月から手作り弁当を配食しようと計画しており、弁当作りのお手伝いをくださるボランティアさんを募集しています。

### 「声の広報」の利用者

ボランティアグループつくし会（千倉地区）では、視覚障害者や文字を読む事に不自由をしている方に対して、「声の広報」を貸し出しています。「声の広報」は南房総市の広報紙の内容が吹き込まれています。なおご近所、お知り合いに視覚障害者や文字を読む事に不自由をしている方がいらっしゃいましたら、「声の広報」の事を教えて上げてください。

問い合わせ・連絡先は、南房総市社会福祉協議会までお願いいたします。

TEL 44-3541 担当 河野まで

## 善意の寄付

(敬称略/平成18年6月5日～9月30日)

我夢歌謡教室 (千倉町)	184,277円	青山学院大学学生キャンプストア (富浦町)	10,000円
池田 澄 (吉沢)	30,000円	安房の国 (富浦町)	118,005円
和田中学校 (和田町)	1,160円	匿名5名より	84,283円
安房郡社会福祉協議会	4,976円	匿名	紙おむつ 1箱
山木 和夫 (富浦町)	300,000円	匿名2名より	車椅子 2台
ラリーチーム ホットスタッフ (船橋市)	50,000円		
遠藤 淳一 (和田町)	50,000円		
和穎医院 (白浜町)	2,418円		
高樹きみ江教室 (千倉町)	144,958円		
大貫青年会 (千倉町)	10,296円		

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

南房総市社会福祉協議会広報紙

## てんだあに決定

創刊号にて社協だよりの愛称を募集しましたところ31点の応募をいただきました。

選考を行った結果、里見裕子様(白浜町)の『てんだあ』に決定しました。

『てんだあ』とは英語で (tender) 「優しさ」という意味を持つとご本人からコメントが添えられており、福祉の原点とも言える言葉に、これから本誌の願いを託すべく決定となりました。

なお、最優秀作品並びに優秀作品には、次の方々が選ばれました。

最優秀作品 てんだあ 里見裕子様(白浜町)

優秀作品 憩(いこい) 渡辺欣巳様(千倉町)

かがやき 渋川敏夫様(千倉町)

ぬくもり 佐生 勝様(小戸)

たくさんのご応募並びに社協に対する期待のメッセージをいただき、誠にありがとうございました。

今後とも、社協広報紙『てんだあ』をご愛読くださいますようお願い申し上げます。



飯田会長から里見さんに記念品の贈呈

## 赤い羽根共同募金に皆さんの善意を!

10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金は、地域のさまざまな社会福祉活動の支えとなっており、住民の皆様が安心して暮らせるまちづくり役に役立てられています。

皆様の温かいご協力をお願いいたします。



## 歳末たすけあい募金

くみんたすけあい地域づくり

あったかい地域づくり

12月1日～12月31日

歳末たすけあい共同募金運動は「赤い羽根共同募金運動」とともに、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得る様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をお願い致します。